

数理経済学，付録：

ワードを使った数式の打ち方

ワードを使って数式を打つときは，マクロを作成して，それを使うと便利です．

数式用マクロの作り方

数式エディターがすでに乗っている場合（これを調べるためには，“挿入”の“オブジェクト”を選び，一覧の中に Microsoft 数式というソフトが入っているかを調べる．入っていれば，エディターはすでに乗っています．）

1．メニューの“ツール”から“マクロ”の中の“新しいマクロの記録”を選択する．

2．マクロの記録というウィンドウでまず，マクロ名をつける（例，数式）．つぎに，マクロを割り当てる対象の“キーボード”を選択する．

3．マクロの設定において，割り当てるキーを押してくださいのところで，割り当てるキーを押す（例，ctrl+m）．次に，割り当てをクリックすると，右のウィンドウに自分の選択したショートカットがでる．そうしたら，次に閉じるをクリックする．

4．もとの画面に戻るので，“挿入”の中のオブジェクトを選択して，数式エディターを選ぶ．さらに，“位置を固定しない”のチェックをはずしたのち，OK をクリックする．

5．数式エディターが立ち上がるので，エスケープキーを押して，数式エディターから出て，もとの画面に戻る．その後，“ツール”の“マクロ”の記録終了をクリックする．

そうすると，それ以後は，ctrl+m と押すと数式エディターが立ち上がるはずですが．

数式エディターが乗っていない場合

1．ウィンドウズ内に数式エディターが入っているので，ウィンドウズのセットアップを使って追加する．そのための方法は各自調べてください．